

KATSUSHIKA HOKUSAI

北斎マンガが

わらび座創立70周年記念作品

脚本・演出：マキノノゾミ
作曲：八幡茂
振付：新海絵理子
制作：わらび座

未来が求めるのは、

北斎的人間かもしれない



脚本・演出
マキノノゾミ

2022年 **10月30日(日)**

開場13:45 / 開演14:30 / 終演16:15

終演後、「北斎マンガ」の脚本・演出《マキノノゾミ氏》のアフタートークを予定しております。どうぞ、ご参加ください。

会場 **吹田市文化会館メイシアター大ホール**

(阪急千里線「吹田」駅西口改札前 / JR吹田駅より徒歩15分)

主催：(公財)吹田市文化振興事業団・わらび座「北斎マンガ」大阪公演を観る会

全席指定

5,000円

学生 3,000円

メイシアター窓口のみ販売

チケット
発売日 8/6 ±
メイシアター・メイ
ト先行発売 8/5 (金)

当日券 各500円増 ※未就学児のご入場はご遠慮ください

プレイガイド

- ▶メイシアタープレイガイド
06-6386-6333 (9:00~18:30)
- ▶メイシアターインターネット
<http://www.maytheater.jp/>
- ▶ローソンチケット Lコード：55412

▶わらび座
0187-44-3332
mail o-kita@warabi.or.jp

▶わらび座オンラインチケット↑
<https://www.warabi.jp/info/getti.html>

お客様へお願い

本公演は、新型コロナウイルス感染症予防策のため自治体のガイドラインに沿って開催いたします。ご協力をお願いいたします

お問い合わせ

吹田市文化会館メイシアター

●電話 06-6386-6333 (9:00~18:30)

わらび座連絡先

●電話 090-3255-9328

稀代の絵師・葛飾北斎と 人生を共にした周囲の人々との知られざる物語。

魂の傑作『富嶽三十六景』はなぜ生まれたか。



知らない道を歩こう
自分だけの道を
今日から歩いてみよう



左七との関係は……

「ものには何でも色と形がある。その一瞬の姿をこの手で写し取れた時、たまらなく愛おしくなる。なんて楽しい、なんて嬉しい。それが絵師の仕事」
戯作者・左七(曲亭馬琴)とコンビを組んでヒット作を飛ばすが、作品の方向性を巡って大げんか。
娘のお栄も鉄蔵に似て絵のことが好きでたまらない。せっかく結婚したのに亭主の絵をけなして離縁させられてしまう。
そんな2人を支える妻・おことだが突然の病に倒れてしまう。おことのために一世一代の絵を描こうと決心する鉄蔵だが、はたして絵を完成させることはできるのか。そして

時は江戸後期、鉄蔵のちの葛飾北斎32歳の春。版元の葛屋重二郎がおことを鉄蔵に引きあわせる。家族を亡くして生きる張り合いを失っていたおことだが、日本一の絵師になりたいと夢中で絵を描く北斎の姿に、いつしか自分の夢を重ねていく。



どーどーがっつるぜ！この男！

Staff

脚本・演出
マキノノゾミ

静岡県浜松市出身。同志社大学文学部卒。劇団M.O.P.主宰(1984年旗揚げ・2010年解散)。外部の舞台へも作・演出と幅広く活動中。2002年度後期NHK連続テレビ小説「まんてん」脚本を担当。芸術選奨文部大臣新人賞、読売演劇大賞優秀作品賞、紀伊国屋演劇賞個人賞、京都府文化賞功労賞ほか受賞多数。

作曲/八幡 茂
振付/新海 絵理子
美術/高橋 知佐
照明/志村 拓
音響/福地 達朗
衣装/市橋 幸恵
小道具/平野 忍
ヘアメイク/我妻 淳子
『八方睨み鳳凰図』美術資料協力/岩松院

Cast

鉄蔵(葛飾北斎) 役
鈴木 裕樹

秋田県大仙市太田町出身。2009年わらび座でのミュージカル「坊っちゃん」で、熱血青年教師の山嵐役に好評を博す。わらび座ミュージカル「げんない」では吉次郎(のちの司馬江漢)役、小田野直武役を務め、近年のわらび座ミュージカルでは、「為三さん!」の成田為三役、「KINJIRO」の二宮金次郎役と主演を演じる。

曲亭馬琴/平野 進一
おこと/遠藤 浩子
お栄/川井田 南
勝川春好他/黒木 友宜
葛谷重三郎他/瀧田 和彦
お路他/遠田 雅
お百他/上平 美咲
弟子他/村中 琉奈

公演に関するお問い合わせ

一般社団法人わらび座 公演事業部

〒014-1113 秋田県仙北市田沢湖幸田字早稲田 430
TEL>0187-44-3332 <FAX>0187-44-3318
<Mail>info@warabi.or.jp <WEB>https://www.warabi.jp/

わらび座とは

わらび座は民族伝統をベースに、多彩な表現で現代の心を描き、日本のオリジナルミュージカルを上演する劇団です。1951年2月創立。現在、5つの公演・グループで年間約800回の上演を行っています。その他にも、民族舞踊・太鼓・演劇など、様々なワークショップの豊富な実績があります。また秋田県仙北市には劇団の本拠地として「あきた芸術村」を展開。常設公演を行う「わらび劇場」を中核としながら、温泉、ホテル、地ビール、体験工房、農園等からなる国内オンリーワンの複合文化施設として高い評価をいただいています。